

高温耐性品種「にじのきらめき」を栽培しませんか？

令和6年12月19日
つくば地域農業改良普及センター

【令和6年産米の品質について】

令和6年の夏は記録的な高温となり、つくば普及センター管内JAの「コシヒカリ」の1等米比率は、1~20%と非常に低くなりました（茨城県産「コシヒカリ」の1等米比率48.8%（農水省公表データ）※R6.10.31時点。

落等の主な要因は、白未熟粒による整粒不足が大部分を占めています。白未熟粒の発生は、高温と密接な関係（出穂後20日間の平均気温が26℃を超えると多発）があり、近年の気象条件では、白未熟粒の発生は避けられません。

【高温耐性品種「にじのきらめき」について】

高温対策として、最も効果が高いのは高温耐性品種の導入です。

特に「にじのきらめき」は玄米の外観に優れ（写真）、つくば普及センター管内JAの1等米比率は、16~48%と「コシヒカリ」よりも高くなりました（茨城県産「にじのきらめき」の1等米比率73.0%（農水省公表データ）※R6.10.31時点。落等の要因は、カメムシによる着色粒が多いと推察されます。



にじのきらめき



コシヒカリ

【栽培のメリットについて】

「にじのきらめき」は高温に強いだけでなく、イネ縞葉枯病に抵抗性を持ち、短稈で耐倒伏性に優れるため栽培し易く、極良食味の品種です。

また、「コシヒカリ」と比べて15%程度多収である為、試算では、所得が9,367円~25,014円/10a向上することが見込まれます。

		コシヒカリ	にじのきらめき	
		標肥	標肥	多肥
【収入】	単価 (円/俵)	25,000	23,000	23,000
	収量 (kg/10a)	570	644	696
	売上 (円/10a)	237,500	246,867	266,800
【支出】	肥料費 (円/10a)	12,101	12,101	16,387
	その他	67,093	67,093	67,093
【所得】	所得 (円/10a)	158,306	167,673	183,320
	差	0	9,367	25,014

※売上は、つくば普及センター管内の買取価格を参考に、「コシヒカリ」(2等)では25,000円/俵、「にじのきらめき」(1等)では23,000円/俵として試算した。標肥の窒素は(基肥)6kg/10a+(追肥)3kg/10a、多肥の窒素は(基肥)9kg/10a+(追肥)3kg/10aで栽培した結果である。栽培時の窒素量は(基肥)10kg/10a+(追肥)3kg/10aを推奨。

★より詳しく知りたい方は、つくば普及センター (TEL: 029-836-1109) までお問い合わせください★
また、品種切替にあたっては、種子購入先や出荷先に事前にご相談ください。